

付録A

ギリシャ文字

経済学ではギリシャ文字を多用する。例えば、価格は英語で price だから p を使うと、利潤 profit に対して p が使えないので代わりに p に対応するギリシャ文字の π を使うといった具合である。カタカナ表記ではなく英語綴りを覚えておくと、対応関係を理解しやすくなる。

$A\alpha$	$B\beta$	$\Gamma\gamma$	$\Delta\delta$
alpha	beta	gamma	delta
アルファ	ベータ	ガンマ	デルタ
$E\epsilon/\varepsilon$	$Z\zeta$	$H\eta$	$\Theta\theta$
epsilon	zeta	eta	theta
イプシロン	ゼータ	イータ	シータ
$I\iota$	$K\kappa$	$\Lambda\lambda$	$M\mu$
iota	kappa	lambda	mu
イオタ	カッパ	ラムダ	ミュー
$N\nu$	$\Xi\xi$	$O\omicron$	$\Pi\pi$
nu	xi	omicron	pi
ニュー	グザイ/クサイ	オミクロン	パイ
$P\rho$	$\Sigma\sigma/\varsigma$	$T\tau$	$\Upsilon\upsilon$
rho	sigma	tau	upsilon
ロー	シグマ	タウ	ウプシロン/ユブシ ロン
$\Phi\phi/\varphi$	$X\chi$	$\Psi\psi$	$\Omega\omega$
phi	chi	psi	omega
ファイ	カイ	ブサイ	オメガ